

平成27年度第58回福島県中学校体育大会 ソフトテニス大会要項

- 1 主 催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 いわき市教育委員会
福島県中学校長会 公益財団法人福島県体育協会 福島県ソフトテニス連盟
- 2 後 援 いわき市
- 3 主 管 いわき地区中学校体育連盟
- 4 期 日 平成27年7月22日（水）～24日（金）
22日（水）監督会 14：30～ いわき市民プール会議室
開始式 15：30～ いわき市平テニスコート
23日（木）競 技（団体戦） 8：50～ いわき市平テニスコート
24日（金）競 技（個人戦） 8：50～ いわき市平テニスコート
- 5 会 場 いわき市平テニスコート（いわき市平下荒川字南作100）
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、各地区予選会を通過した者とする。
(2) 参加生徒の引率者・監督は出場校の校長・教員とする。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
(3) 個人戦の監督は2組以上出場する場合、出場組数まで監督をおくことができる。
(4) 外部コーチについて
① 外部コーチは、当該学校長の承認を受けた者とする。
② 外部コーチは、「コーチ確認証」を申込時に大会事務局に提出する。
③ 外部コーチについては、監督の代わりにベンチ入りすることを認める。ただし、引率教員は必ずそのベンチ近くに待機すること。また、外部コーチは引率教員のもとで行動するものであり、教育的な指導の範囲を超えた選手への指導をしてはならない。
- 7 参加人員 (1) 団体戦 男女各24校（各地区男女各4校）
監督1名、登録選手6名以上8名以内（対戦の過半数を超える場合は可）とする。
(2) 個人戦 男女各48組（各地区男女各8組）
監督1名、選手2名とする。
- 8 競技規則 現行の日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」による。
- 9 競技方法 (1) 7回ゲームを原則とする。
(2) 団体戦 6チーム（4ブロック）によるトーナメント方式を行い、その後、各ブロックの1位による決勝リーグ戦を行う。
(3) 個人戦 トーナメント方式で行う。東北大会代表決定戦を行う。
- 10 使用球 公認球（白色）を使用する。なお、使用球については団体戦アカエム、個人戦ケンコーとする。
- 11 表 彰 団体戦・個人戦とも、男女とも1位～3位までに、賞状とメダルを授与する。
- 12 参 加 料 1名 1,000円とする。
- 13 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ提出する。
(3) 県競技事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。

- 14 宿 泊
- (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、宿泊申込書を必ず開催地大会事務局指定の業者に提出する。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。）
 - (2) 大会役員は大会事務局、競技役員の配宿は、競技事務局で行う。
 - (3) 宿泊料金は、平成27年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生による。

- 15 そ の 他
- (1) 開始式・閉会式には、選手全員が参加することを原則とする。
 - (2) プログラムは有料とし、1冊500円で販売する。
 - (3) 参加記念章は、1個350円で販売する。
 - (4) 選手変更について
 - ① 団体戦で申込み後メンバーを変更し直す場合は、出場校の監督より各地区専門部委員長を通じて大会本部に届け出る。
 - ② 個人戦で1名が病気等で出場不可能になった場合は、補欠登録選手のうち1名を出場校の監督より各地区専門部委員長を通じて大会本部に届け出る。
 - (5) ベンチサイドは、組合せ番号の大きい方が本部側（野球場側）とする。
 - (6) 服装について
 - ① 選手の服装は、上は襟つき半袖のスポーツシャツ（立襟は不可）、下は膝より上のテニスパンツ・スカートを着用すること。
（注）服装（用具を含めて）の色等は華美にならないようにする。スパッツ・ハイネックのアンダーウェアは着用を禁止する。競技中、シャツの裾を外へ出したり、袖をまくることをしない。
 - ② 学校名や校章などが記入されているウェアの使用は認めない。（ゼッケンやテープなどで隠すこと）
 - ③ 監督の服装は、スポーツウェアを着用すること。
 - ④ 選手・監督ともテニスシューズ（蛍光色は不可）を着用すること。靴紐も同様とする。
 - ⑤ ソックスの長さはくるぶしより上で、ハイソックスは認めない。
 - (7) 背中に校名・名前の入った下記の3種類のうち、いずれかのゼッケンを着用する。白地とし、大きさはB5判横、文字は黒とする。同一校に同姓の選手がいる場合には、名前の一部も付け加える。

◇背中のゼッケン

県名
名前
校名

福島
佐藤学
信夫中

18cm

26cm

もしくは

県名・校名
姓・名前

福島 信夫中
佐藤学

上部1／3 県名：校名
下部2／3 姓・名前

もしくは

校名
姓

信夫中
佐藤

- (8) 22日(水)は、10時00分から14時00分まで会場コートを各地区に練習用として割り当てが、使用については各地区専門部委員長に一任する。
個人戦の練習コートは当日の進行状況を見て場内放送で連絡する。使用の仕方等は各地区専門部委員長に一任する。
- (9) 東北大会への出場については、団体戦上位2校、個人戦上位8組が出場権を得る。さらに開催地区は2組が出場権を得る。
- (10) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。

16 連 絡 先

県専門部委員長 猪股 尚文 （梁川中：024-577-2161）
開催地区専門部委員長 小島 一浩 （玉川中：0246-58-6711）